

HANACO はなこ

http://www.fukuhana.jp/

2014 10・20 No.25

【特集】いぶすき観葉フェア2014秋

- PICK UP FLOWER SHOP あなたの街の花屋さん
- いぶすき観葉フェア 2014 秋
- 消費拡大に向けた他県の取り組み
- 部会活動報告
- 北九州花市場 鉢・花の慰霊祭
- ニコライ・バーグマン『伝統開花』
- HKT シャカリキ 48!
- トピックス
- 出荷規格変更のお知らせ
- 休開市日表訂正のお詫びとお知らせ

一段と高くなる青い空と、こころよく吹く風に秋の気配を感じます。四季咲きの性格をもつことから「常夏」の異名をとる「ナデシコ」は、秋の七草の一つ。その歴史は古く、万葉集から多くの人の歌に詠まれた。当時の貴族に愛されて、いまも。

花言葉は純愛・無邪気・女性の美といった女性的なイメージの一方で、大胆勇敢・快活などの意味もあります。はかなげながらも凛と咲く可憐な様子と踏まれても起き上がる力強さをもちあわせたナデシコの姿をあらわしているのでしょうか。清楚で、おしとやかな日本の女性をたとえた「やまとなでしこ」という言葉は、この花に由来します。

見る人の心をなごませてくれるナデシコ。晴れた日には、秋の野山ににかけてみませんか。



PICK UP FLOWER SHOP vol. 25



福岡県久山町にある久山植木。45年ほど開業して営業しています。現在は、ガーデン用品のほか、切り花、観葉植物を中心に営業に力を入れています。遠方からのお客様にも丁寧に対応し、取り扱っている商品は、すべて自社生産のものをより安く提供できるように努力を続けています。

当店の主力商品の一つに観葉植物があります。場合によっては、小さな花壇に植える観葉植物、鉢植えの花壇に植える観葉植物、さらには、花壇の隅に植える観葉植物など、お客様のニーズに合わせて、さまざまな観葉植物をご用意しています。おまかせでも構いません。キイチボの観葉植物、一期の生花の増加など、さまざまな観葉植物をご用意しています。

〒812-0064 福岡県久山町久山東882
TEL: 092-976-0105
FAX: 092-976-2729
営業時間 9:00~18:00
休業日 日・祭日

グリシンペタイン剤「サカタ液肥GB」の特長と使い方

（サカタ液肥GBの効果）

- 根量増加・微量要素欠乏の緩和
- 光合成能力の向上（暗反応をアシスト）
- ストレス耐性向上（高温・低温・乾燥）
- 耐塩性向上（ナトリウム障害緩和）
- しおれ・葉枯れ防止・細胞膜保護

容量 1kg/10kg 成分 N15:K3.5
グリシンペタイン、ラフィノース他 機能性成分を含む

驚異の生育差！
効果が実感できます！！

GB1000倍濃縮液散布

＜トルコキキョウ使用例＞

播種日：1月23日
定植日：4月26日
液肥散布日：6月9日（1回目）
6月23日（2回目）
撮影日：6月30日

| 対象物 | 効果の程度 | 備考 |
|---------------|-------|-------|
| コケ全般(ゼニコケを除く) | ◎ | 苔類・苔類 |
| ゼニコケ | × | 苔類 |
| イシクラゲ | ◎ | 藍藻類 |
| 地衣類 | ○ | 地衣類 |

コケぞろじ 業務用濃縮液

ビニールに グランドシートに コンクリート床に

1 濃縮液はもろもろな化学合成物質は一切含有しません。主成分は天然由来のグルコース種子抽出物(GSE)です。

2 GSEは食品添加物として認可されていますので、その安全性は証明されています。

3 コケ(苔類・苔類)だけでなく、これまで有効な駆除方法がなかったイシクラゲ(藍藻類)や地衣類などに対しても高い効果を示します。

4 中性のため、下地を傷める恐れがほとんどありません。

出荷規格変更のお知らせ

枝物・葉物類につきまして、花木部会及び生花仲間組合との協議の結果、出荷規格を次のように変更しましたので、お知らせいたします。商品の販売を円滑に進めるため、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

変更点について

※枝物や葉物は、長さや数量(枚数・束数)を箱に表記してください。
※箱出荷以外のものは、長さや数量(束数)を記入した荷札を結束毎に付けて出荷してください。
※出荷情報はセリ前日の午後2時までにFAXして下さい。(FAX: 092-612-3830)

変更後
(例)出荷表示は長さ(束数)と口数の記入。
(長さや数量が不明なため、セリ前売ができません)

変更前
(例)出荷表示は長さ(束数)と口数の記入。
(長さや数量が不明なため、セリ前売ができません)

| 階級 | 東(口数) | 西(口数) |
|-------|---------|---------|
| 120cm | 25本 10口 | 25本 10口 |
| 110cm | 25本 10口 | 25本 10口 |
| 100cm | 25本 10口 | 25本 10口 |

休開市日表訂正のお詫びとお知らせ

平成26年休開市日表、ならびに平成26年カレンダーにつきまして、誤りがありましたので、次の通り訂正してお詫び申し上げます。

11月3日(月)黒文字、通常営業
11月3日(月)赤文字で休日となっております。

枝物・葉物類の出荷規格と荷札記入例

出荷規格

- ヒバ類 120cm以上 25本結束
- サカキ類 100cm以上 10本結束
- シキミ 100cm以上 10本結束
- シバ 100cm以上 25本結束

荷札記入例

フー 900
120 cm (25本)

※120cm以下は最低10本

北九州花市場 鉢・花の慰霊祭

この一年間、私たちの生活を支えてくれた四季折々の花や、私たちが普段使っている鉢への感謝と哀悼の意を込めて、11月6日(月)に北九州花市場でとり行われました。

この一年間、私たちの生活を支えてくれた四季折々の花や、私たちが普段使っている鉢への感謝と哀悼の意を込めて、11月6日(月)に北九州花市場でとり行われました。

ニコライ・バーグマン『伝統開花』

開催期間 10月10日(金)～13日(月) 9時～18時
場所 大宰府天満宮・龍門神社

悠久の歴史と文化を今に伝える太宰府天満宮とのコラボレーション。110年の伝統と革新的なフラワースタイルの融合。

水間氏圃場

萩尾氏圃場

豊田氏圃場

「HKT48が福岡花市場でアルバイトに挑戦しました」

撮影が9月3日(水)に福岡花市場の場内で行われました。この番組では、福岡の当地アイドルHKT48のメンバーが毎回、さまざまなアルバイトに挑戦しています。今回花市場を訪れた神志那結衣さんも、セリの荷出しや台車の整理などを体験されました。

この神志那さんの奮闘ぶりは、KBC九州朝日放送で9月19日(金)24時55分頃放送されました。

いぶすき観葉フェア 2014秋リポート

消費拡大に向けた他県の取り組み

9月9日(火)～10日(水)の2日間にかけて、鹿児島県指宿市にて、いぶすき観葉フェア2014秋が開催されました。

薩摩半島の東南部に位置する指宿市では、その温暖な気候と温泉熱を利用して古くから観葉植物の生産が盛んであり、今では100軒以上の生産農家が密集する、全国屈指の生産地となっています。

今回で4回目となるこの観葉フェアには、九州からだけでなく、愛媛や大阪、愛知からも参加者があり、市場25社、仲卸業者及び買参人29名、関係機関13名、JAいぶすき観葉植物部会員40名が参加しました。当組合からは、職員2名と買参人362名様・2700名様に参加しました。

フェア初日は、JAいぶすき観葉植物流通センターにて展示商談会が行われました。開会式が終わると、参加者はさそく25ある展示ブースへ。各ブースでは、25あるの目を引くように手製のPOPを並べたり、展示している熟果実が実るのかを

写真を使って説明したりするなど、工夫を凝らして自慢の商品を展示していました。逸品やフェア限定商品などのほか、量販店向けを意識した商品も多数出展されており、参加者は各ブースで生産者と直接商談を行い、これはと思う商品を購入していました。

また、会場の一角には30鉢限定商品コーナーが設けられ、6寸の商品が1000円均一で販売されていました。

観葉植物の寄せ植え・テモンストレイションが行われました。デモンストレーションでは、フェアに参加した市場や仲卸業者・指宿の生産者が会場に用意された観葉植物から好きなものを選び、1時間かけて作品を作り上げていました。作成した寄せ植えは、作成者にプレゼントされました。

2日目は、圃場視察を実施。参加者は、生産者に案内してもらったり、自分でコースを設定したりして、エリア内の開放されたハウスを見学し、ハウス内にはびっしりと並んだ商品から気に入った物を探し出して購入していました。

来月2月には、いぶすき観葉フェア春が開催予定とのことです。

部会活動報告

さく部会筑豊地域へ現地研修会実施

さく部会は、8月22日(金)に筑豊地域で現地研修会を行いました。この研修会には、糸島地区から9名、筑豊地区から2名計11名の参加があり、ウー35萩尾氏・ウー51豊田氏・ウー70水間氏の3圃場を視察させていただきました。

萩尾氏は、キク類、テッポウユリ、金魚草・グアイアナス・ストックなどを栽培されており、夏場はキク類やテッポウユリ、冬場は草花などを生産するといったように、周年で品目を変えながら出荷されているそうです。また、冬場の燃油節約の対策も取り組まれているとのことでした。

豊田氏は、キク類とトルコキキョウを中心に、すべて施設で栽培されています。最近では、新たにダリアの栽培も始められたそうです。そのほかにも、農具を自作して生産の効率化、低コスト化を図っており、研修会参加者の方々と豊田氏の農具について興味をもたれておりました。全圃場がさそうでいうことが、冬の経営がかなり難しいという中で、冬の生育に影響のない最低温度までの加温で経費削減を行っているとのことでした。

水間氏は、スプレーマムをメインに、小菊やリンギキを栽培してあります。先代が育種に力を入れてあったそうなので、現在は育種が行われていないとのことでした。また、今回は残念ながら見ることができませんでしたが、口